



広報

たまかわ



<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>

**みんなで楽しい夏の思い出、
特製流しそばをお腹いっぱい食べました!**

8月11日、玉川村地域交流活性化事業(青井沢ふれあい交流事業)より

中学生国内研修 in 北海道



豊かな自然と美しい風土に触れ、
北の大地の素晴らしさを体感。

研修日程

- ◆ 1日目(7月31日)
 - ・福島空港を午前10時25分出発
 - ・新千歳空港で
村の農産物の安全性をPR
の「アイヌ記念館・壱番館」で舞踊体験
- ◆ 2日目(8月1日)
 - ・洞爺湖町「有珠山西山火口」を見学
 - ・「尻別川」でラフティング体験
 - ・JRタワー展望台で札幌市内の夜景を一望
- ◆ 3日目(8月2日)
 - ・札幌市内「班別自主研修」
 - ・福島空港に午後5時50分到着

今年度の玉川村中学生国内研修事業は、7月31日から8月2日までの2泊3日の日程で行われ、泉、須釜の両中学校の2年生が北海道を訪れました。

今年度は、富岡ケイ子教育長を団長に、泉中54名、須釜中25名の計79名。ほかに引率教諭等を含めた合計91名が参加しました。

参加した生徒は、昨年続き、新千歳空港で、村の農産物PRを行いました。そして、北海道の豊かな自然と美しい風土に触れ、充実した3日間となりました。

今回の研修に参加した生徒の中から、6名の皆さんの感想文をご紹介します。

「PR活動」

泉中 佐藤穂乃花さん



私たちは、北海道研修の一日目に新千歳空港で玉川村のPR活動を行いました。

このPR活動に向けて、私たちは総合的な学習の時間に玉川村について詳しく調べました。調べた内容については一人一人まとめ、実行委員が中心となってPR活動用のちらしを作成しました。

初めての人が見ても、玉川村はこのような村だと分かるよう、工夫して作りました。

PR活動は、ちらしと玉川村特産の野菜、そしてさるなしジュースの三つをセットにして、通行人に配るといふものです。最初はみんな緊張したりしていましたが、声をかけているう



新千歳空港での村の特産品によるPR活動にて

ちに緊張がなくなり、玉川村の良さを知ってもらうことができました。PR活動をしていると、「がんばってね!」とか「応援しているよ!」などと言ってくれる方もいました。私はとても嬉しくなりました。福島に対してこのように思っていると感じました。またPR活動により、人とのコミュニケーションをとることがで

きたと思います。

今回のPR活動では、いろいろな方と接することができました。私は十七人の方に特産品を配ることができました。事前にPR活動の練習を学級でやった経験が活かされたと感じました。

このPR活動を通して、改めて玉川村の良さを知ることができました。これからは玉川村に生まれたことに誇りをもって生活したいと思えます。

「アイヌ文化を学んで感じたこと」

須釜中 石森裕次郎くん



アイヌ文化について事前学習してから臨んだ研修旅行ですが、新しい発見がたくさんあり、とてもためになりました。

体験学習では、まずアイヌの民謡「ペリカ」を聞きまし。この「ペリカ」とは、アイヌ語で「きれい」「良い」という意味だそうです。そ

の思いが込められたこの歌は、とても心に染みしました。次に、「リムセ(踊り)」を体験しました。一回目は見ていただけでしたが、二回目は実際に踊りました。講師の方が優しく踊り方を指導してくださり、緊張しましたが、楽しく踊ることができました。アイヌの人にとって歌も踊りも人に見せるものではなく、カムイ(神)と一緒に楽しみながら、自然に感謝するものだったそうです。

北海道がまだ「蝦夷」として日本と区別されていた頃、アイヌの人々は、日本人と文化・言語・衣服などが異なっていました。長い歴史を経て現在の北海道となつたわけですが、アイヌ文化



アイヌ記念館での舞踊体験より

を今も尊重し、後世に伝えていくことはとても大切で、すばらしいことだと感じました。

北海道の厳しく美しい自然と共に生きたアイヌの人々について、深く知ることができました。

「洞爺湖へ行って」

泉中 深谷朋美さん



私達二年生が行った北海道にある洞爺湖は、私が予想していたよりも大きくてきれいでした。

洞爺湖については、インターネットなどで調べていたので、大きさなどだいたいの事は知っていたのですが、実物を見てみると、その大きさと雄大さに声を出さずにはいられませんでした。また、バスで移動中の車内で洞爺湖について話を聞きましたが、洞爺湖はカデラ湖といって火山の噴火によるものだと言われて驚きました。

実際に洞爺湖に行つて、いろいろな事を学びました。あんなに大きな湖が、火山の噴火によってできたこと、洞爺湖の透明度が悪くなつてきていることなどを知りました。現在、洞爺湖はにごつてきています。昔は透明度が高くきれいな湖だったそうです。しかし、建物が周りに建ち、そこで使われた水がそのまま湖に流れ込み、だんだんと汚れていったそうです。

この話を聞いた時、こんなに身近なところに、環境汚染されたものがあると分かりました。

ただ楽しいだけでなく、今の環境のこと、これから私達がしなければならぬ



有珠山西山火口見学より

ことなど、たくさんのご事を考えさせられた、とても良い場所だったと思います。

「有珠山の歴史を知り火口を見学して」

須釜中 須釜 祥くん



有珠山とは、北海道・洞爺湖の南に位置する標高七百三十七メートルの活火山です。二十世紀の百年間だけで、四回もの噴火活動が観測された、世界的に見ても活発な火山です。そして、二〇〇七年には昭和新山とともに、日本の地質百選に選定されました。

僕は、この有名な有珠山の西山火口を見学してきました。するとそこには、噴火により、最大七十メートルも隆起した土地、西側から押される力を受け、割れた緑石、階段のように大きな落差ができた活断層などを見ました。また、今は閉鎖された幼稚園の壁面に火山弾が突き刺さった様子



有珠山西山火口見学より

生々しく、とても印象に残りました。どれもこれも皆、噴火のすさまじい威力を物語っているもので、迫力がありました。

その後、火山科学館に行き、有珠山の歴史を学びました。中で上映されていた記録映像を見て、有珠山の噴火は大規模だったにもかかわらず、一人の犠牲者も出なかったことがすごいなと思いました。有珠山は、噴火する度に数々の貴重なデータを残しているため、火山の研究をする上で、非常に重要な役割を担っていることがわかりました。理科の授業で学習した火山を実際に見ることができ、より一層興味深く感じました。

この有珠山の周辺の土地

もすぐに仲良くなりました。流れが速いところはボートの中に身をかがめて切り抜け、パドルをハイタッチのように合わせて歓声を上げました。他の班のボートとは水かけ対決を行い、これはラフティングにおける

ラフティングとは、ゴムボートに何人かで乗り、川を下るスポーツです。須釜中と泉中の混成班でゴムボートに乗り、尻別川に入りました。はじめのうちは不安でしたが、ガイドさんが優しく指導してくださり、どんどん楽しくなってきました。みんなで号令をかけながらボートを漕ぐうちに、泉中の人たちと



須釜中 森 しおりさん

「初体験のラフティングで学んだこと」

は噴火で被害に遭いましたが、復興しているので福島も必ず復興できると思います。



ラフティング体験より

あいつつだと教えられたので、私たちも遠慮せずにかきました。

一番楽しかったことは、川に飛び込んで泳いだことです。熱くなった体に、川の水の冷たさが気持ちよく感じられました。ボートに戻るときには、泉中の人に引っ張り上げてもらってとても嬉しかったです。心一つにしてゴールにたどり着くことができました。

ラフティングを通して、私は声をかけあってコミュニケーションをとることで、助け合い協力し合うことを学びました。これらは、普段の生活においても、とても大切なことだと思います。本当に良い体験学習でした。

ラフティングを通して、私は声をかけあってコミュニケーションをとることで、助け合い協力し合うことを学びました。これらは、普段の生活においても、とても大切なことだと思います。本当に良い体験学習でした。

「北海道研修旅行に行つて」

泉中 鈴木愛子さん



七月三十一日から八月二日は楽しみにしていた北海道道研修旅行でした。

一日目は、新千歳空港で

玉川村の特産品を北海道の人々に配りました。最初はその人に配ればいいのかわかりませんでした。後からタイミングがわかってきました。でも三人ぐらいの人に断られてしまいました。でも時間ギリギリに渡すことができました。この機会に玉川村のことを少しでも知ってくれたと思います。

二日目は、川でラフティングを行いました。須釜中と力を合わせて川を下ることができました。途中で岩にぶつかったり、川に入ったりすることができました。水はとても冷たかったけど、北海道の自然にふれることができましたので、とても楽しかったです。

三日目は、班ごとに札幌市内を見学する班別自主研修がありました。白い恋人パーク、さっぽろテレビ塔に行き、時計台は道に迷ってしまったので見ることができませんでした。でも、無事に新千歳空港につくことができました。

北海道は、初めてのことが多かったのですが、とてもよい経験だと思いました。わたしにとって北海道研修旅行は、玉川村の安全・安心を伝えるだけでなく、北海道の自然を感じたり、札幌市内の町を知ることのできるいい体験だと思いました。これからもこの体験を生かしていきたいと思いました。そして次、北海道に行くときは、もっと北海道のことを調べてから行きたいと思いました。



ラフティング体験より

第25回玉川夏祭り

玉川の夏の風物詩

8月13日、第25回玉川夏祭りが、たまたか文化体育館駐車場で開催されました。

快晴となった当日は、家族連れや浴衣姿の人たちが続々と集まり、多くの人出で賑わいました。

オープニングセレモニーでは、玉川夏祭り大会長の石森村長と大会副会長の岩谷幸雄玉川村商工会長が挨拶。続いて実行委員長である玉川村商工会青年部長の井出浩智さんの掛け声で夏祭りがスタートしました。

最初に登場したのは、昨年に引き続き、歌手の北山みつきさん。北山さんは、ステージから降りて来場者の目の前で歌ったり、来場者と握手をしながら歌うなど、祭り会場を盛り上げました。

次に、極真空手玉川支部の道場生による空手の演武が行われ、道場生は、日頃練習している型を披露。キレのよい蹴り技など、大きな掛け声とともに演武を行いました。

さらに、10枚重ねの瓦を一気に割ったなど、東ねた2本のバットを足蹴りで折るなど、観ている人を驚かせました。

また、華やかな浴衣姿の子どもたちが景品を目指し、大会会長らとジャンケンで勝負をしたり、豪華賞品が当たるお楽しみ大抽選会なども行われ、熱気溢れる祭り会場となりました。

そして、夏祭りを締めくくると、第27回玉川花火大会が午後8時よりスタートすると、夜空に綺麗な大輪の花が見事に開き、玉川の夏の夜空を彩りました。



北山みつき歌謡ショー



浴衣deジャンケン大会



人権擁護啓発活動



極真空手玉川支部の演武

平成25年産米の放射性物質 全量全袋検査を実施します

東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、福島県産の農林水産物はいまだに出荷制限や風評被害などの深刻な影響を受けています。

これを受け、玉川村では昨年同様、福島県の検査方針に基づき、米の放射性物質全量全袋検査を実施します。

◆対象となる米

全量全袋検査の対象となる米は、出荷、販売する米に加え、自家消費する米、縁故米、贈答米も対象となります。

◆検査場所・検査機器

- 検査場所：JAあぶくま石川玉川支店 農産物集出荷所（小高地内）
- 検査機器：ベルトコンベア式測定機（検査能力：1,500袋程度/日）

◆検査期間

平成25年10月2日（水）
～平成25年11月29日（金）

◆検査方法

①バーコードラベルの貼付
後日送付されるバーコードラベルを生産したすべての米袋に貼ってください。

※バーコードラベルが貼っていない米袋は検査を受けられません。

②検査を受ける
JAや商売業者へ出荷・販売している場合はJAや商売業者で検査を受けます。

自分で販売する米や自家消費米、縁故米、贈答米については、検査を希望する前日までに予約をしていただき、農家の皆さんが自ら検査場へ搬入し検査を受けることとなります。

なお、収穫期は混雑が予想されますので、検査日は希望に添えないことがありますので、あらかじめご理解をお願いします。

◆検査結果の公表

検査結果は、検査終了後に米袋へ貼付されるQRコードやインターネット上で識別番号を入力し確認で

◆検査搬入手数料

検査を受けるにあたって、農家の皆さんから料金をいただくことは一切ありません。

検査場へ自ら搬入していただいた場合、検査搬入手数料として、1袋あたり200円程度を村から農家の皆さんへお支払いいたします。

◆平成24年度検査との違い

バーコードラベル、検査済み証のデザイン等が変わります。これに伴い、バーコードラベルの貼る位置も変更となっておりますので注意してください。



昨年の検査のようす

◆注意事項

- ①平成25年産米の検査を受ける場合、昨年度送付されたバーコードラベルは使用しないでください。
- ②検査を受ける場合、必ず前日までに予約をとってください。スケジュール管理を行っておりますので、当日の検査実施申し込みは原則行っておりません。
- ③今年度初めて検査を希望される方は、システムへの新規登録が必要となりますので、問合せ先まで連絡願います。
- ④バーコードラベルは9月中旬頃に送付予定です。送付されましたら、枚数や生産者名等の確認をお願いします。

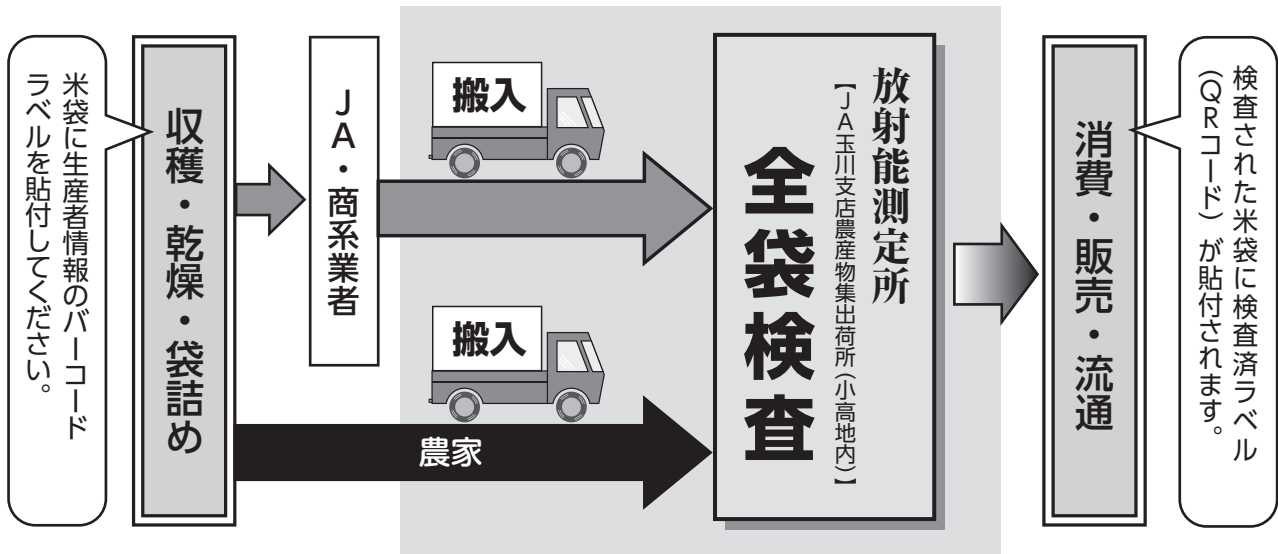
※その他、検査の予約方法や連絡事項等については順次お知らせいたします。

▼問い合わせ先

企画産業課 農政係
☎571-4627



米の全量全袋検査の流れ



すべての平成25年産米の検査を実施し、未検査の米が流通・消費されないよう、皆様のご協力をお願いします!

原作田遺跡発掘調査模様を 玉川ふるさと館で公開

玉川ふるさと館(たまかわ文化体育館内)では、企画展示物の入れ替えを行いました。今回は、村道竜-18号線(竜崎地内)の整備に伴う原作田遺跡発掘調査の様様を写真等で紹介しております。この企画展は、3月いっぱいまで公開していますので、ぜひお立ち寄りください。



原作田遺跡発掘調査時のようす(中央のパネル)

◆玉川ふるさと館の開館時間
平日の午前10時から午後5時まで
※月曜休館

▶問い合わせ先 教育委員会 ☎57-4633

ぼくも!
わたしも!

虫歯がないよ

今年度2回目の3歳児健診が、7月26日村保健センターで行われました。

健診項目の歯科検診の結果、虫歯が1本もなかった4名のおともだちを紹介します。

※順不同。()は保護者と地区名



かける 歌川 翔くん
(瞳: 岩法寺)



くれあ 永林 来愛ちゃん
(惇二: 岩法寺)



しゅうく 塩澤 柁玖くん
(晃: 岩法寺)



せいじ 原田 誠士くん
(敏: 蒜生)



8月9日、玉川村の建設業者6社でつくる玉川村建設協力会（小林功会長）と玉川村交通安全協会（大竹洋会長）は、2団体共同で、8月10日の「道の日」にちなみ、村内の交通安全施設等の美化作業を行いました。これは、地域貢献活動の一環として毎年実施されている社会奉仕作業で、交通量が多い主要幹線道路を中心に、カーブミラーの清掃や破損の点検、道路にはみ出た雑草の除去作業などに交通安全防止を願いながら一日汗を流しました。

交通安全施設の美化作業



汚れたカーブミラーを清掃する参加者



ケイリン競技のようす（右から2人目が大木さん）

インターハイで大健闘！ 全国高校総体結果報告

大分県別府市の別府競輪場で開催された全国高校総体自転車競技において、大木拓斗さん（学法石川3年）が男子4000m団体追い抜き及び男子ケイリン（個人）に出場しました。

8月12日、石森村長を訪れ、種目ケイリンで7位、団体追い抜きでは6位入賞を果たし、昨年より順位も上げた大木さんは「ベストを尽くし、好成績をあげることができました」と大会の報告をしました。

8月25日、村民グラウンドにおいて第6回玉川村役職員親善スポーツ大会が開催され、村内の役員が一堂に会し、グラウンドゴルフで交流を図りながら腕前を競いました。参加したのは、村議会議員、農業委員、教育、商工会役員、区長会、消防団、役場三役課長、スポーツ推進委員の8チームで、村議会議員チームが優勝しました。また、見事ホールインワンを達成した16名に記念品が贈られました。

グラウンドゴルフで 親睦深まる 役員親善スポーツ大会



青空の下、プレーを楽しみながら親睦を深める参加者

玉川の夏の思い出 青井沢ふれあい交流事業・第7回四辻夏まつり



青井沢ふれあい交流事業のニジマスのつかみ取り



四辻夏祭りで流しそうめんを楽しむ子どもたち

8月11日、青井沢地区の青井沢集荷所を会場に、青井沢ふれあい交流事業が開催されました。会場前の青井沢川では、放流したニジマスのつかみ取りが行われ、野性味溢れる体験に子どもたちの歓声が響きました。また、四辻地区の旧四辻分校校庭でも8月14日、第7回四辻夏まつりが開かれ、多くの地区民で賑わいました。スイカ割りや流しそうめんなど、夏ならではの多彩なイベントを満喫しました。



ご親族のみなさんと一緒に

100歳おめでとうございます

角田マスさん百歳賀寿祝賀会

8月25日、角田マスさんが満百歳の誕生日を迎えられ、同日に百歳賀寿贈呈式が特別養護老人ホームたまかわ荘で行われました。

はじめに県中保健福祉事務所五十嵐健康福祉部副部長から知事賀寿と記念の会津塗木杯が伝達され、続いて石森村長から村長賀寿と特別祝金(50万円)が贈られました。

また、マスさんの長男、角田文弥さんが8月26日役場を訪れ、「村福祉のために」とマスさんから善意の寄附金を携えていただきました。



開会式で選手宣誓する添田主将

少年ソフトボール大会 玉川ライオンズクラブ杯

好天に恵まれた9月1日、村民グラウンド及び泉中学校の校庭の2会場において、第16回玉川ライオンズ杯少年ソフトボール大会が開催され、県内各地から41チーム、大会関係者など1,000人が集まりました。

開会式では、選手を代表して添田元気主将(玉川村ソフトボールスポーツ少年団)が大きな声で堂々と選手宣誓を行い、熱戦がスタート。玉川チームは、Aリーグあかまつブロックで3位入賞を果たしました。

泉中女子チームが魅せた力走!

中体連石川支部駅伝競走大会

男子第49回女子第26回となる中体連石川支部駅伝競走大会が9月3日、たまかわ文化体育館をスタート・ゴールとするコースで行われました。残暑厳しい炎天下で、男子14チーム、女子11チームが懸命にタスキをつなぎ競われた結果、泉中の女子チームが昨年に引き続き準優勝を果たし、10月2日に西郷村で開催される県大会出場を決めました。

また、今大会のためコース周辺の草刈りを玉川村建設協力会のみなさんが整備してくださいました。



熱戦がスタートする女子第1区

石森栄さんが優勝! 第7回玉川村民ゴルフ大会

9月1日、棚倉田舎倶楽部(棚倉町)において第7回玉川村民ゴルフ大会が開催され、出場者109名の中から石森栄さん(石法寺)が見事優勝に輝きました。

また、今大会に参加されたみなさんからチャリティー募金が集められ、「社会福祉のために」と我妻一夫村民ゴルフ大会実行委員会委員長より村社会福祉協議会長の石森村長へ募金の寄贈がされました。参加されたみなさんありがとうございます。



優勝した石森栄さん(左)



チャリティー募金を寄贈する我妻委員長(右)



元気にいきいき、ゲートボールで健康増進 玉川勢が各種大会で大活躍！

先の細川新聞店杯ゲートボール大会で玉川村の代表チームに選ばれた6チームのうち、古殿町で開催された郡大会(各地区より24チームが出場)で優勝を小高チーム、準優勝を川辺チームが果たし、玉川勢が躍進した大会となりました。

優勝チームが県協会長杯、準優勝チームは県選抜大会出場の切符を得られ、各チームが8月21日石森村長を訪れ、県大会の出場報告をしました。

また、翌22日には村老人クラブ連合会(矢部玄信会長)主催による、第29回玉川村長杯ゲートボール大会がすばやく玉川で開催され、各老人クラブから12チーム73人が出場し、中Bチームが優勝。小高Aチームが準優勝を果たしました。

開会式では、小林隆次さん(90歳・竜崎)と阿部ハルエさん(90歳・南須釜)に最高齢者賞が贈られ、小林さんより「私たちの賞(最高齢者賞)が貰えるように頑張ってください」と激励とお礼の言葉を述べました。

ゲートボールを通して親睦及び健康増進を図っているみなさんの、ますますのご健康とご活躍をご期待しています。



県大会出場報告をした小高チームと川辺チーム



暑さに負けず元気よくプレーする出場者
(村長杯ゲートボール大会より)

▼問い合わせ先
健康福祉課 社会福祉係
☎5714623

い。みなさんは是非ご活用ください。
お祝い品として、村商工振興のため、「玉川村敬老会商品券」が使われることになりました。

敬老会に関する お知らせ



平成25年

住宅・土地
統計調査

10月1日を基準日として 「住宅・土地統計調査」が行われます！

この調査は、住宅や土地に関する実態を調査し、住生活関連施設の基礎資料を得ることを目的として、昭和23年以來5年ごとに行われています。

全国で約350万世帯を対象に行う大規模な調査で、玉川村では約100世帯が対象となります。

調査の対象となった世帯の方には、9月下旬から調査員がお伺いしますので、ご多忙とは思いますが、調査へのご協力をお願いします。

▶問い合わせ先 総務課 広報広聴係 ☎57-4621

玉川村国保の受診件数 **第1位** **高血圧** (平成24年5月診療分)

～皆さんの血圧はどうですか？～

黄色信号	収縮期血圧 130～159mmHg 拡張期血圧 85～99mmHg	「生活習慣を改善して再検査を！」
赤信号	収縮期血圧 160mmHg以上 拡張期血圧 100mmHg以上	「すぐにお医者さんへ！」

厚生労働省の統計によると、50代で2人に1人、60代で3人に2人、70代で4人に3人が高血圧症とされており、驚くほど多くの方が高血圧になっています。

◎ 高血圧だと何が悪いの？

Ⓐ 血管にかかる圧力が高くなり、つねに血管に刺激がかかって動脈は傷んでいます。また血液を全身に送るポンプである心臓の負担も大きく、その代償として心臓病や脳卒中を引き起こしてしまいます。

◎ 高血圧の原因は？

Ⓐ 遺伝や塩分のとりすぎ。運動不足や肥満、加齢やストレスも大きな原因となります。また、高血圧と喫煙が重なると脳卒中や心筋梗塞のリスクも高まります。禁煙しましょう。



遺伝や加齢は自分の力では何ともすることは出来ませんが、それ以外の高血圧の原因は、日々の生活習慣を改めることで改善したり克服したりできるものばかりです。一つでも危険因子を減らして高血圧の原因をなくすよう努めましょう。

◆健康に関するお問い合わせ先：保健センター ☎37-1024



クックちゃん文庫から お知らせ

★今月の新着オススメ本

【クックちゃん文庫(公民館内) ☎57-4632】

ランチのアッコちゃん

柚木 麻子 著

屈託を抱えるOLの三智子。彼女のランチタイムは一週間、有能な上司「アッコ女史」の指令のもとに置かれた。大手町までジョギングで行き、移動販売車の弁当を買ったり、美味しいカレー屋を急遽手伝うことになったり。そのうち、なんだか元気が湧いている自分に気付いて……。表題作の他、読んで美味しくなる短編集。



シンクロシティ法医昆虫学捜査官

川瀬 七緒 著

東京・葛西のトランクルームから女性の腐乱死体が発見された。人相はおろか死亡推定日時の予測すら難しい状態だった。検屍をおえてわかったことは手足を拘束されての撲殺と、殺害現場は別の場所とだけだった。発見現場に蠅とウジが蟻集していた。法医昆虫学者の赤堀はウジの繁殖状況などから即座に推定時刻と殺害状況を割り出す。更に、注意を引いたのは「サギソウ」という珍しい植物の種が現場から発見された。



夏の終わりに「こわ～いおはなし会」


8月24日(土)に、読み聞かせ会「こわ～いおはなし会」が開かれ、沢山の子どもたちが訪れました。

場所はふるさと館(資料館)の、古民家展示所を利用して読み聞かせボランティアの鈴木和子さんと須藤和代さんによる、こわ～い紙芝居と本当にあったこわ～い話を雰囲気たっぷりにお話していただきました。子どもたちは、夏休み最後の土曜日を満喫していました。

9月24日(火)から9月30日(月)まで「結核予防週間」です

結核は過去の病気ではありません。福島県内では、平成24年に194名の方が新たに結核を発症しています。そのうち約7割が65歳以上の高齢者です。結核は人から人にうつる感染症で、自分が結核だと気付かずに周りの人にうつしてしまうことがあります。

平成 25 年度結核予防週間の標語

二の腕の ^{それ}  って、
結核の予防だったんだ。



シールぼうや

■こんなときはすぐに病院へ！

- ・長引く咳(2週間以上)・タンが出る・長引く体のだるさ・長引く微熱
- ・胸の痛み・急に体重が減る

■発見されにくい高齢者の結核

65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。
(住民健診で実施しています。)

■生後1年までにBCG接種を受けましょう！

BCGは結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です。
生後5～8か月に必ずBCG接種を受けましょう。

▶問い合わせ先

県中保健福祉事務所 ☎0248-75-7818 / 保健センター ☎37-1024

記帳説明会のお知らせ

平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、平成26年1月からは、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方(所得税及び復興特別所得税の申告の必要がない方を含みます)について必要となります。

そこで、税務署では、平成26年1月から記帳・帳簿等の保存制度の対象となる方に、制度の概要や記帳の仕方等について説明する「記帳説明会」を右記のとおり開催いたします。

新たに記帳を行う方や記帳の仕方がわからない方は、「記帳説明会」にご出席ください。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載されていますので、ご覧ください。

▶問い合わせ先 須賀川税務署 ☎0248-75-2194

記帳説明会

●営業所得・不動産所得者

開催日時	開催会場
平成25年10月21日(月) 9:30～11:30	須賀川市産業会館 2階 研修室

●農業所得者

開催日時	開催会場
平成25年10月21日(月) 13:30～15:30	須賀川市産業会館 2階 研修室
平成25年10月23日(水) 13:30～15:30	石川町共同福祉施設 1階 多目的ホール
平成25年10月30日(水) 13:30～15:30	須賀川市産業会館 2階 研修室

震災がれき類の搬入はお早めに！

がれき類の受け入れは平成25年10月26日(土)で終了します。

東日本大震災で被害を受けた住宅等から出るがれき類の受け入れは、平成25年10月26日(土)をもって終了いたします。

村としてのがれき類の受け入れは今回が最後ですので、期限までに搬入ください。

搬入受付は木曜・金曜・土曜日の週3日で、搬入の際は『搬入許可証』が必要です。

▶問い合わせ先 住民税務課 環境衛生係 ☎57-4624



第25回玉川夏祭りより(8月13日)

お知らせ

Information

- 総務課
57-4621
- 住民税務課
57-4622
57-4624
- 健康福祉課
57-4623
- 保健センター
37-1024
- 会計室
57-4625
- 地域整備課
57-4626
57-4631
- 企画産業課
57-4627
57-4629
- 農業委員会
57-4628
- 議会事務局
57-4630
- 教育委員会
57-4633
- 公民館
(文化体育館)
57-4632
- 須釜支所
57-2061

法務局休日相談所 開設のお知らせ

法務局では、行政サービス向上の一環として、法務局で取り扱う登記、戸籍、国籍、供託、人権擁護など各業務について、気軽に相談いただけるよう「全国一斉！法務局休日相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は守られます。

▼開設日時

平成25年10月6日(日)
午前10時から午後3時

▼開設場所

●【郡山地区】
郡山駅前「ビックアイ」7階

●【白河地区】

「イオン白河西郷店」

▼相談内容

不動産・商業登記の手続、土地の境界問題、遺産相続、地代・家賃等の供託、戸籍・国籍の問題、お年寄り・子どもへの虐待、いじめ・体罰問題、

セクシャル・ハラスメント、風評被害による人権問題など

▼担当者

法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、公証人、人権擁護委員

▼問い合わせ先

福島県方法務局 総務課
☎024-1534-1194

『法の日』司法書士無料相談会のお知らせ

法の日とは、国民のみならずまに法の役割や重要性について考えていただくきっかけになるように、政府によって定められ、10月1日を中心に法への理解を深めるための各種事業が実施されてきました。福島県司法書士会では、毎年この「法の日週間」に無料相談会を開催いたします。

▼相談内容

不動産登記や会社登記、裁判手続き、債務整理、震災に

よる困りごと相談など

▼開催日時・場所及び問い合わせ先

●9月29日(日)

午前10時～午後3時
須賀川共同福祉施設 須賀川市民温泉2階
(須賀川市茶畑町71)

☎0248-17612332

●9月29日(日)

午前10時～午後3時
白河市産業プラザ人材育成センター
(白河市中田140)

☎0248-12213512

●10月5日(土)

午前10時～午後3時
イトーヨーカ堂郡山店5階
(郡山市西ノ内2-11-40)

☎024-193913211

●10月12日(土)

午後1時～午後4時
田村市船引公民館
(田村市船引町船引字南元町28)

☎0247-1821133

特別企画展のお知らせ 「新島八重の生涯と白河」

NHK大河ドラマのヒロイン新島八重が戊辰戦争の困難から立ち上がり、幕末から近代を生き抜いた姿や、故郷会津への想いをつないだ資料を展示します。

▼会期

9月20日(金)～11月4日(月)
／午前9時～午後5時
※会期中無休

▼入館料

大人310円
小中高生以下無料

▼場所

白河集古苑
(白河市郭内1-73)

▼問い合わせ先

白河市歴史民俗資料館
☎0248-12712310



青井沢ふれあい交流事業より (8月11日)



第7回四辻夏まつりより (8月14日)



復刻版! 東京玉川会 コーナー

『東玉会の 発展を祈願する』

東京都大田区
車田和男さん(小高出身)



ふるさと応援ツアーでの1枚
鶴ヶ城にて(下・中央が私です)

今年、東京玉川会(以下「東玉会」という)は25周年を迎えました。これは当会の発足時から今日まで、会員皆様と村長をはじめとする事務局担当者のご協力、ご支援の賜物でありまして、現会長として深く感謝申し上げます。

この度、東玉会の事業の一環として、「広報たまかわ」に会員の近況報告を掲載することになりました。以前の復活版のようなものですが、第1回目が私の当番であります。今後、「乞うご期待」というところで

ご一報して頂ければ幸甚に存じます。

昨年度の事業として「ふるさと応援ツアー」「会津とたまかわを訪ねて」を実施いたしました。会津は今、大河ドラマで脚光を浴びておりますし、たまかわでは初体験の「ざるなし狩り」をし、新鮮な野菜をゲットするなどして大変楽しい旅行でありました。

東玉会は、年1回総会と懇親会を実施し会員の親睦と和を深めており、この集まりには、玉川村からは村長や議長など多数の方の参加をいただき情報交換に花が咲いております。

今後新たな企画で会の発展に貢献できればと考えております。

会員皆様のご健勝とご多幸を、そして玉川村のご発展をご祈念申し上げます。

文芸 literature

ざるなし俳句会八月句会吟詠

予後の身の癒へよ癒へよと鴉が啼く 仁
古き良き事を聴きおり夏の月 由記
うたた寝の顔にまつわる蚊を打てり 真知
文月の熱のこもりしハウスかな 今朝
苔の上 まして輝く青蜥蜴 公
顔揃う三日早めの墓参り 美枝
日の落ちて灯りちらほら草かげろう 仁美

短歌詠草集

苗を挿す水田を渡る鳥の声「アッペン」に乗る手先のリズム 吉田ハツ子
科学日本の輸出と援助に呼応してアフリカ五十個国も起つとう 小針 ミサ
ホーホーと山陰に鳴くフクロウの声は眠れぬわれを慰む 草野ケサ子
「花愁」なる先生の書いた小説を何より先に読みて愉しむ 大木 淑子
田廻りを朝に済ませて清すがと向かう鏡に若やぎながら 芳賀多美子
師は病みて九死に一生を得しという 元氣な姿にパワーを貰う 小豆畑茂登
追想に花あり今も褪せもせず 心潤す影一つあり 小木紀恵子
何となく活力の出る朝なりき研ぎて刈り見る 鎌の切れ味 須藤 洋子
雀らの勝手気儘なおしやべりも自然と見れば耳にさやけし 板橋 幸恵
亦とない人生なれば疎かに過ごせず時に 鉛筆を研ぐ 一平子

お誕生おめでとうございます (8月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
岩法寺	佐久間 葵 ^{あおい}	浩 幸
//	添田 煌凛 ^{きらり}	学
竜崎	宗像 真歩 ^{まほ}	一 美

おくやみ申し上げます (8月届出分)

地区名	死亡者	世帯主名
川 辺	須藤 登	登
小 高	溝井 幸子	正一郎
竜崎	小林 刃藏	刃藏
〃	鈴木 ミヨ子	絃 一
南須釜	木戸 千代子	茂
〃	熊谷 直勝	美 弘
〃	廣川 てる	彰 仁
北須釜	小針 千ヨ	和 之
四辻新田	藁 粥 勉	勉

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。
(村社会福祉協議会：8月受領分)

小 高	溝 井	正 一 郎	様
竜 崎	小 林	立 美	様
南 須 釜	熊 谷	保 勝	様
〃	廣 川	彰 仁	様
北 須 釜	小 針	和 之	様
四辻新田	藁 粥	十	様

9月1日現在の村のようす (前月比)

世帯数	2,076 戸	(- 3 戸)
人 口	6,990 人	(- 14 人)
男	3,458 人	(- 10 人)
女	3,532 人	(- 4 人)

秋の全国交通安全運動

9月21(土)～9月30日(月)までの10日間

◆運動のスローガン

「夕暮れは 気をつけ
落ちつけ ライトつけ」



国民一人一人が、交通ルールを守り、交通マナーを実践するなど交通事故に注意して行動することによって、交通事故を無くしましょう。



中体連駅伝競走大会より(9月3日)

阿武隈川の水位・雨量情報を携帯メールで受け取れます

国土交通省福島河川国道事務所では、阿武隈川の水位や雨量等の洪水情報を携帯電話へメールでお知らせする「阿武隈川水位・雨量お知らせメール」を行っています。

情報を受け取りたい地域を登録すると、阿武隈川の水位や雨量等が基準値を超えた場合等に情報を受信することができます。登録手続きは、専用メールアドレス(<http://www.wsgml1.thr.mlit.go.jp/fukushima/main.php>)へ空メールを送信して行うことができます。詳しくは、福島河川国道事務所のホームページ(<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>)をご覧ください。

▶問い合わせ先

福島河川国道事務所 調査第一課

☎024-539-6127

秋の行政相談週間

10月21日(月)から27日(日)までの一週間は「行政相談週間」です。

行政相談は、役所(国、県および市町村)や特殊法人などの仕事に関して、苦情や困っていること、心配なこと、わからないこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

相談週間中には、「特設行政相談所」を開設します。相談は、無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

【特設行政相談所日程】

10月24日(木)

○午前10時～11時30分(役場北庁舎 1階会議室)

○午後1時30分～3時30分(須釜公民館 1階講義室)



■玉川村の行政相談員

眞弓好司さん

玉川村大字蒜生字細田 3

☎57-3735

※行政相談員は、年間を通じて相談に応じています。

日	月	火	水	木	金	土
<p>◆玉川村虐待防止センター専用ダイヤル ☎080-5220-4623 ※毎日24時間体制で虐待にかかわる通報(連絡)や相談を受け付けています。</p>	<p>●休日当番医の診療時間は、午前8:30～午後4:30までとなっております。 ※須賀川地区の在宅当番医は、須賀川市保健センター内の休日夜間急病診療所で診察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1</p>	<p>1 小体連陸上競技大会(鏡石町鳥見山陸上競技場) ●(元)バドミントン(19:00文体) ●(元)ヨガ教室(19:15クラブ) 燃えるゴミ</p>	<p>2 ●転倒骨折予防教室(9:30保セ) ●高齢者学級(9:30なつ椿)(13:30こぶし) 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>3 ●(元)ラジボール卓球(9:30文体) 燃えるゴミ</p>	<p>4 ●(元)3Bたいそう教室(9:30文体) 燃えるゴミ</p>	<p>5 保育所「親子運動会」</p>
<p>6 (休医)ひらた中央病院(平田村)</p>	<p>7 ●(元)トレーニング教室(19:00トレーニング室) ●クックちゃん文庫休館日</p>	<p>8 ●育児教室(13:30保セ) ●(元)フラダンス教室(9:30クラブ) ●(元)バドミントン(19:00文体) ●(元)ヨガ教室(19:15クラブ) 燃えるゴミ</p>	<p>9 ●転倒骨折予防教室(9:30保セ) 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部</p>	<p>10 保育所「内科・歯科検診」 ●すくすくクラブ(10:00保セ) ●(元)ラジボール卓球(9:30文体) ●(元)フットサル教室(19:00体セ)</p>	<p>11 ●(元)プール教室(13:30プール) 燃えるゴミ</p>	<p>12 スポーツフェスタ</p>
<p>13 (休医)ひらた中央病院(平田村)</p>	<p>14 体育の日 (休医)添田病院(石川町)</p>	<p>15 ●(元)バドミントン(19:00文体) ●(元)ヨガ教室(19:15クラブ) ●クックちゃん文庫休館日 燃えるゴミ</p>	<p>16 ●転倒骨折予防教室(9:30保セ) ●3~4か月児検診(13:30公立岩瀬病院) 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>17 ●就学児健康診断</p>	<p>18 泉中学校「いずみ祭」 ●3歳児健診(13:00保セ) ●(元)3Bたいそう教室(9:30村体) 燃えるゴミ</p>	<p>19 須釜中学校「鶴山祭」</p>
<p>20 (休医)ひらた中央病院(平田村)</p>	<p>21 いきいき教室(11:00保セ) ●(元)トレーニング教室(19:00トレーニング室) ●クックちゃん文庫休館日</p>	<p>22 ●(元)フラダンス教室(9:30クラブ) ●(元)バドミントン(19:00文体) ●(元)ヨガ教室(19:15クラブ) 燃えるゴミ</p>	<p>23 ●転倒骨折予防教室(9:30保セ) 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部</p>	<p>24 ●(元)ラジボール卓球(9:30文体) ●(元)フットサル教室(19:00体セ)</p>	<p>25 ●(元)プール教室(13:30プール) 固定資産税:第2期 国民健康保険税:第4期 介護保険料:第4期 後期高齢者医療保険料:第3期 燃えるゴミ</p>	<p>26 玉川第一小学校「学習発表会」 川辺小学校「川辺っ子祭」 須釜小学校「すがまっ子フェスタ」</p>
<p>27 (休医)とりごえ整形外科クリニック(石川町)</p>	<p>28 ●クックちゃん文庫休館日</p>	<p>29 燃えるゴミ</p>	<p>30 ●転倒骨折予防教室(9:30保セ) 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>31 </p>	<p></p>	

- (休医)・休日当番医 ●(元)・元気スポーツクラブ ●文体・文化体育館 ●クラブ・文化体育館クラブハウス ●保セ・保健センター
- 文庫・クックちゃん文庫 ●村グ・村民グラウンド ●就改・就業改善センター ●村体・村民体育館 ●体セ・体育センター



常陸宮同妃両殿下ご臨席の式典で表彰を受ける吉田大河さん

思いやりあふれる心を「小さな親切」運動

「小さな親切」運動とは、地域の中の親切さんを見つけ、推薦し、実行章(賞状・バッジ)を贈り、親切行為を称えている運動です。

川辺小学校では4年前より運動への取り組みを行っており、今回「小さな親切」実行章550万人目として川辺小学校が選ばれ、同校6年生の吉田大河さんが代表として受け取りました。

東京都で行われた表彰式では、常陸宮同妃両殿下もご臨席され、吉田さんは二度と経験しないことなので、うれしかったです」と受章の際の気持ちを語ってくれました。

親切で、思いやりあふれる心づくり。地域の習慣となるよう、できる親切はみんなです。

広報紙に掲載された写真が欲しい方は
総務課広報広聴係(57-4621)まで

TAMAKAWA
MOBILE
玉川村モバイルサイト



この広報紙は環境にやさしいインキと再生紙を使用しております。